

- コース距離：7.4km
- 歩行時間：約2時間

- 1 JR浜松町駅
↓0.4km
- 2 旧芝離宮恩賜庭園
↓0.9km
- 3 イタリア公園
↓0.4km
- 4 浜離宮恩賜庭園
↓2.9km
- 5 築地市場
↓0.5km
- 6 万年橋
↓0.9km
- 7 和光本館
↓0.4km
- 8 京橋
↓1.0km
- 9 JR東京駅



8 京橋

かつて存在した京橋川に架けられていた中央通りの橋が地名の由来。日本橋と並ぶ名橋で、東海道で京都方面に向かう場合、街道で最初に渡る橋であったとして重要な意味をもっていた。現在は橋の親柱のみ残されている。



7 和光本館

東京銀座の中心にあり「銀座和光」とも呼ばれ、本館の時計塔は銀座のシンボリック的存在。ネオルネサンス調ビルディングは、関東大震災後に「服部時計店ビル」として建てられたもので、時計台は、有名なウェストミンスターを模したもので、鐘を鳴らす。



Walking Course

快汗ウォーキングコース

旧芝離宮から浜離宮の代表的な大名庭園をめぐり、観光客でにぎわう築地市場を抜けて銀座中央通りを京橋へ都心散策の半日コース



1 JR浜松町駅

1909年(明治42年)開業の島式ホーム2面4線を有する地上駅。1964年(昭和39年)に東京モノレールが乗り入れて、空港連絡のターミナル駅となる。周辺は都内有数のオフィス街で、駅の東側には旧芝離宮恩賜庭園が隣接している。

3 イタリア公園

日本とイタリアの友情の永遠の証として、イタリアから寄贈された公園。2003年に開園した本格的なイタリア式庭園で、古典的トスカナ庭園を参考に、シンメトリーと調和を尊重しつつ造られている。



4 浜離宮恩賜庭園

東京湾から海水を取り入れ、潮の干満で景色の変化を楽しむ、潮入りの回遊式築山泉水庭。もとは甲府藩の下屋敷の庭園であったが、将軍家の別邸、宮内省管理の離宮を経て東京都に下賜され、1946年に都立公園として開園した。



2 旧芝離宮恩賜庭園

江戸幕府の老中・大久保忠朝の上屋敷内に作庭した楽寿園を起源とする回遊式泉水庭園。当時は海岸に面しており、汐入の庭であったが、現在では周囲の埋め立てとビル群により、海の眺望は失われた。



6 万年橋

近代以前の橋は木造・石造などが主流で、ひとたび洪水などが起これば壊れやすかったことから、万年に渡って長持ちするようにとの願いが込められている。もともとは築地川に架かっていた橋。



5 築地市場

江戸時代から東京の食品流通を担ってきた日本橋魚河岸の市場が、関東大震災で壊滅したのを受け、臨時の東京市設魚市場を開設したのが始まり。総面積約23ヘクタールの中で、7つの卸売業者と約1000の仲卸業者によってセリが行われ、世界最大の規模を誇る。